



JAPANESE A1 – STANDARD LEVEL – PAPER 2 JAPONAIS A1 – NIVEAU MOYEN – ÉPREUVE 2 JAPONÉS A1 – NIVEL MEDIO – PRUEBA 2

Tuesday 15 May 2012 (morning) Mardi 15 mai 2012 (matin) Martes 15 de mayo de 2012 (mañana)

1 hour 30 minutes / 1 heure 30 minutes / 1 hora 30 minutos

INSTRUCTIONS TO CANDIDATES

- Do not open this examination paper until instructed to do so.
- Answer one essay question only. You must base your answer on at least two of the Part 3 works you have studied. You may include in your answer a discussion of a Part 2 work of the same genre if relevant. Answers which are not based on a discussion of at least two Part 3 works will not score high marks.
- You are not permitted to bring copies of the works you have studied into the examination room.
- The maximum mark for this examination paper is [25 marks].

INSTRUCTIONS DESTINÉES AUX CANDIDATS

- N'ouvrez pas cette épreuve avant d'y être autorisé(e).
- Traitez un seul sujet de composition. Vous devez baser votre réponse sur au moins deux des œuvres de la 3^e partie que vous avez étudiées. Le cas échéant, vous pouvez inclure dans votre réponse une discussion sur une œuvre du même genre littéraire étudiée dans la 2^e partie du programme. Les réponses qui ne sont pas basées sur au moins deux des œuvres de la 3^e partie n'obtiendront pas une note élevée.
- Vous n'êtes pas autorisé(e) à amener des exemplaires des œuvres que vous avez étudiées dans la salle d'examen.
- Le nombre maximum de points pour cette épreuve d'examen est [25 points].

INSTRUCCIONES PARA LOS ALUMNOS

- No abra esta prueba hasta que se lo autoricen.
- Elija un tema de redacción. Su respuesta deberá basarse en al menos dos de las obras estudiadas en la Parte 3. Se podrán hacer comentarios sobre una obra de la Parte 2 del mismo género, si fuera necesario. Las respuestas que no incluyan una discusión sobre al menos dos obras de la Parte 3 no recibirán notas altas.
- No se permite traer a la sala de examen copias de las obras estudiadas.
- La puntuación máxima para esta prueba de examen es [25 puntos].

次の問題から一つを選んで、エッセイ(小論文)を書きなさい。エッセイを書くにあたっては、授業で学習した Part 3(ジャンル別の部門)の中の、少なくとも二作品に言及しなさい。なお、Part 3の作品に加えて、Part 2(精読の部門)の同じジャンルの作品を扱ってもよいが、あくまでもPart 3の作品を主にしてエッセイを書くこと。

物語・小説

- 1. 作品の中で、はじめは副主人公であった人物が、作品の進行とともにいつの間にか主人公になっていくことがあります。こうした設定は作品全体にどのような効果を与えていますか。学習した作品から例をあげて、考えるところを述べなさい。
- 2. 登場人物の身体的あるいは精神的な変化を作者はどのように表現していますか。それは 作品の中にどのような効果を与えていますか。二人以上の作家の作品から例をあげて比 較し、考えるところを述べなさい。

随筆・評論

- 3. 人物や風景を描く際に、筆者は自らの倫理観を述べることがあります。学習した作品から 例をあげ、筆者の倫理観がどのように取り入れられ、効果をあげているかについて考える ところを述べなさい。
- **4.** 大多数の作品のテーマには文化的社会的な背景が含まれているとよく言われます。これらは作品理解にどのように役立っていますか。学習した作品から例をあげて、文化的社会的背景の描き方に言及しつつ、考えるところを述べなさい。

詩歌

- 5. 詩作品の題名には、内容の暗示や要約など含蓄に富むものが数多くあります。学習した作品から例をあげて、題名と内容の関係について考えるところを述べなさい。
- 6. 詩作品において、感覚的なイメージは読者の想像力をかきたてるだけでなく、作品内部の 意味を深めるのに効果的であると言われています。詩人は感情や考えを伝える手段として この方法をどのように使っていますか。学習した作品から例をあげて考えるところを述べ なさい。

戯曲

- 7. 劇作品の中の出来事や事件が、作品のテーマをあきらかにし、観客や読者の作品に対する 理解を一層深めていくことがあります。学習した作品から例をあげて、考えるところを述 べなさい。
- 8. 他者に行動を要求する場面や状況の設定は、劇において重要であると言われています。 学習した作品の中からそのような場面や設定の例をあげ、その重要性について考えるとこ ろを述べなさい。

一般的設問

- 9. 作家はしばしば作品の中で超自然の現象を出現させることがあります。どのように超自然の要素が組み込まれ、それが作品の中でどのような効果を与えているか、考えるところを述べなさい。
- **10.** どれほど暗く悲惨を極めた状況にあっても、一筋の光はさすという考え方があります。 学習した作品の中にこの考え方が当てはまる作品があれば、光はどのように示され、また そのことがどのような影響を作品にもたらしているか、例をあげて考えるところを述べな さい。
- 11. 世間と隔絶された環境のなかで、人は周囲の人々や自分自身についての真実を見出すことがあります。このような設定の作品をあげて、その効果および作品全体に与える影響について、考えるところを述べなさい。
- **12.** 人間の五感に訴える感覚は、作品の中でどのように表現され、どのような効果をもたらしていますか。学習した作品の中から例をあげて、考えるところを述べなさい。